

デジタル技術とサービスで新しい価値を提供する

Vol.1

2023.07

# D-mag

KYUSYU DIGITAL SOLUTIONS MAGAZINE



## SPECIAL TOPICS

### 意外と大変!?

### 請求書発行作業をシステムで効率化!

- ▶ 電子請求書発行システムとは?
- ▶ おすすめの電子請求書発行システムのご紹介

WHAT'S

# D-MAG



“D-MAG(ディーマグ)”とは

九州デジタルソリューションズが発刊する

デジタルやDXに関する情報誌です。

九州・沖縄の皆さまに向けて

社内のDX・デジタル化のメリットをはじめ、

業務改善に役立つ情報や

九州デジタルソリューションズからの

お知らせ等を発信して参ります。

皆さまの  
ご意見・ご要望をお聞かせください

ご意見・ご要望は  
下記QRコードから受付中！

<https://kyu-ds.com/voice.html>



九州デジタルソリューションズでは、  
商品・サービスの品質向上のために  
お客様のお声を募集しております。  
是非、ご協力をお願いいたします。

KYUSYU DIGITAL SOLUTIONS MAGAZINE

## CONTENTS

- P2** 準備はお済みですか？  
2023年10月インボイス制度開始！  
**九州デジタルソリューションズおすすめ  
デジタルツール2選**  
-請求書発行業務のケース-
- P6** セミナーレポート  
**「楽楽精算」「楽楽明細」体験セミナー**
- P7** 新商品のご案内  
**酒造会社向け受発注管理システム  
「くらモール」**
- P9** DX STUDY  
**「DX」って知ってる？**
- P11** ご報告  
**顧客満足度調査の結果について**
- P13** INFORMATION  
**オンデマンド配信のお知らせ  
メディア掲載のお知らせ**



Kyushu FG

九州デジタルソリューションズ

＼ 準備はお済みですか？ ／

# 2023年10月 インボイス制度開始

九州デジタルソリューションズおすすめ  
デジタルツール2選をご紹介します  
-請求書発行業務のケース-

最近、よく耳にする「インボイス制度」「改正電子帳簿保存法」。皆さまの会社は、対応に向けた準備すでにお済みでしょうか？ これらの法制度対応により、事務・経理・財務管理などの業務負担が今後増えるといわれています。「インボイス制度」「改正電子帳簿保存法」に関しては、当社でも「具体的にどうすればいいのかわからない」「対応に悩んでいる」というご相談を多くいただいております。今回は、バックオフィス業務の中でも「手間」「コスト」がかかり課題感の強い「請求書発行業務」に着目し、業務効率化の方法やシステム導入のメリットについて解説いたします。



準備は、インボイス制度開始前までがおすすすめ！  
 制度開始により請求書発行業務はどう変わる？

## CHECK

## ■ 「インボイス制度」とは？

複数税率に対応するために開始される課税事業者を対象とした仕入税額控除の方式。インボイスとは、適格請求書のことを指す。

一部を除き、仕入税額控除を受けるには、インボイスを受領し保存することが義務化される。

### インボイス制度のポイント

- 1 適格請求書(インボイス)の要件を満たす請求書、領収書、納品書、レシートが必要。
- 2 インボイスの発行事業者になるためには、「適格請求書発行事業者」の登録が必要。
- 3 発行側も受取側もインボイスを7年間保存する必要がある。

### インボイス(適格請求書)の記載事項

必要な事項が記載されていれば、その書類の名称を問わず、また手書きであっても、適格請求書もしくは適格簡易請求書として認められます。

※保管義務[7年間]があるので、どの書類をインボイスとして扱うかを取引先に伝えておく必要あり。

例

|                    |               |                          |            |
|--------------------|---------------|--------------------------|------------|
| ③ 株式会社 △△御中        | 請求書           | ① 請求日:令和5年10月1日          |            |
| 御請求金額 ¥18,400 (税込) |               | ② ○○株式会社<br>登録番号 T000000 |            |
| ④                  | 品名            | 数量                       | 金額         |
|                    | ○×△※          | 1                        | 5,400      |
|                    | ○○○※          | 1                        | 10,800     |
|                    | △△△           | 1                        | 2,200      |
|                    | ※軽減税率対象商品     |                          | 合計 18,400円 |
| ⑤                  | 10%対象 2,200円  | ⑥ (消費税 200円)             |            |
|                    | 8% 対象 16,200円 | (消費税1,200円)              |            |

① 取引年月日  
 ② インボイス発行事業者の氏名又は名称及び登録番号  
 ③ 書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称  
 ④ 取引の内容(軽減税率の対象品目である旨)  
 ⑤ 税率ごとに区分して合計した対価の額(税抜又は税込)及び適用税率  
 ⑥ 税率ごとに区分した消費税額等

※②⑤⑥はインボイス制度導入によって現行の「区分記載請求書」に追加された項目

### インボイス制度で変わる事

- ・ インボイスの交付と保存が求められる  
(インボイスが発行できるのは、適格請求書発行事業者の登録をした事業者のみ)
- ・ 取引を敬遠される可能性がある  
(仕入時にインボイスを受領しないと仕入税額控除ができなくなる)
- ・ 経理業務の負担が増える  
(請求書等フォーマット変更、インボイスの保存、受領した請求書等がインボイスの要件を満たしているかどうかの確認など)

実は、担当者は大変と感じている…！

# 請求書発行業務

インボイス…？電帳法？  
どう対応すれば…



手作業のため  
ミスが発生…

毎月残業…

## 請求書発行業務の課題

手作業のため  
ミスが発生しやすい

紙の請求書だと  
テレワークできない

紙保管だと管理や  
過去の取引検索が大変

印刷代や切手代の  
経費がかさむ

印刷・封入・郵送作業に  
手間と時間がかかる

修正や紛失で再発行になると  
さらにコストがかかる



## 毎月の請求書発行業務は負担が大きい！

取引先ごとに請求書を作成し、承認をもらって印刷、封入、発送…  
請求書発行作業って実は、けっこう時間やコストがかかる業務ですよ。  
また紙の請求書の場合、必ず出社して作業しなくてはならず、  
経理担当者だけテレワークができない…なんてことも。



そんな大変な業務をシステムので効率化！

# 電子請求書発行システム

## ■ 電子請求書発行システムとは？

請求書の作成・送付に関する作業を効率化するシステム。  
電子請求書の作成から送付までを自動化することで、請求書の作成・印刷・封入・発送にかかっていたコストを削減できます！もちろん請求書の受け取りを紙でご希望のおお客様への対応も可能です。

### メリット①

入力や転記の自動化で  
人為的ミスの削減！

### メリット③

インボイス・電帳法  
に対応！



### メリット②

作成から発送までを自動化！  
印刷や郵便にかかる  
コストや時間を削減！

### メリット④

定時退社や  
テレワークの実現！



請求書発行にかかる工数を大幅に削減！！



### 発行元の作業イメージ

#### データアップロード



販売管理システムや  
Excelなどから作成した  
CSV、PDF  
or CSV

#### 帳票作成



電子請求書  
発行システム  
保管（自動保存）

#### 自動振り分け発送



WebからPDF  
ダウンロード



メールに  
PDF添付



郵送も可能

## インボイス制度で増える経理業務の作業… 担当者の負担軽減には、 クラウドサービスの利用がおすすめ！



業務効率向上 コスト削減 法改正対応 **に最適！**  
おすすめの電子請求書発行システム2選

九州デジタルソリューションズおすすめシステム  
楽楽明細（株式会社ラクス）

### 楽楽明細

2年連続シェアNo.1 ※1  
導入社数6,000社以上 ※2

■ 導入費用(税抜)

初期費用 100,000円～ + 月額 25,000円～ ※3

請求書発行の「印刷・封入・発送」の作業をゼロに！

楽楽明細は、請求書、納品書、支払明細などの帳票を発行するクラウド型のシステムです。帳票データ(CSVまたはPDF)をアップロードし、数クリックするだけで毎月自動で割り振り発行できます。

✔リット1  
発行作業の手間削減

✔リット2  
コスト削減

✔リット3  
操作が簡単

✔リット4  
手厚いサポート！

(※1)デロイトトーマツミク経済研究所「2022年6月号 クラウド帳票発行サービスの市場の実態と展望における「売上シェア」導入社数シェア」  
(※2)2023年4月時点  
(※3)月額費用はWEB帳票発行件数による従量課金で、発行件数が増えるほど1件当たりの単価がお得になります。詳しくはお問合せください。

九州デジタルソリューションズおすすめシステム  
BtoBプラットフォーム請求書（株式会社インフォーマット）

### BtoB 請求書 プラットフォーム

ご利用社数85万社  
国内企業の約4社に1社はID保有・利用！

■ 導入費用(税抜)

初期費用 100,000円～ + 月額 20,000円～  
(サービス内容:受取・発行)

請求書発行・受取両方のお悩みを即解決！

取引先との請求書のやり取り(発行・受取)を、デジタルデータで行うWeb請求書クラウドシステムです。“紙”の請求書の取り扱いが減ることで、請求業務の軽減とコスト削減につながります。

✔リット1  
コスト・時間大幅短縮

✔リット2  
入金消込自動化

✔リット3  
経理業務の効率化

✔リット4  
フローの見える化



どんな些細な事でも、お気軽にご相談ください！

掲載商品のお問い合わせは、熊本営業部、または鹿児島営業部まで





# 九州デジタルソリューションズ(株) × (株)ラクス セミナーを開催しました!

＼CMで話題／  
デジタルツールを体験して業務効率化を実感!

経費精算システム

請求書電子発行システム

## 「楽楽精算」 「楽楽明細」 体験セミナー

6/15(木)、16(金)@よかど鹿児島

6/20(火)、21(水)@くまもと森都心プラザ

インボイス制度・電子帳簿保存法の開始により、さらに煩雑化するバックオフィス業務の作業負担軽減・生産性向上を図ることを目的に、株式会社ラクスの経費精算システム「楽楽精算」・電子請求書発行システム「楽楽明細」の体験セミナーを開催、全4日間で36社(65名)のお客様にご参加・体験していただきました。

### 熊本エリア



▲ 熊本開催の様子

### 鹿児島エリア



▲ 鹿児島開催の様子

「デジタル」「システム」に不安がある方も「思ったよりも簡単!」「こんなに便利だと思わなかった!」と感想をいただいております。九州デジタルソリューションズでは、セミナーにご参加いただけなかったお客さまにも、個別でサービスのご説明や資料提供などを行っております。お気軽にお問い合わせくださいませ。

これからもより一層お客さまのDX実現に向け、最適な情報を提供させていただけるよう努めてまいります。

酒造業界のDXを推進！

酒造会社向け  
受発注管理システム- KURA MALL -  
くらモール

## 1. くらモールの概要

酒造会社さまのお悩みから生まれた「酒造会社向け受発注管理システム」。  
受発注業務の「手間・面倒・無駄」を削減し、作業の効率化が実現できる。



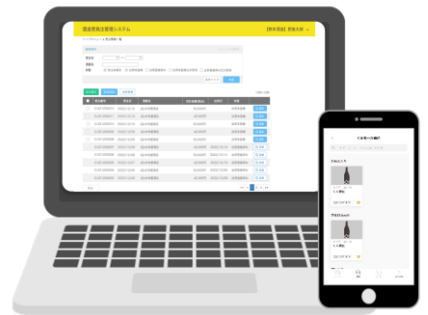
受発注業務のDX化で作業効率化！



無駄な作業を減らして生産性アップ！



受注側も発注側も作業負担を大幅削減！



商品の受発注から請求書発行まで一元管理が可能

## 2. 運用イメージ・主な機能・導入メリット

発注側はアプリで  
手間なく発注でき、  
発注履歴は  
データとして保存可能。



酒販店

スマホアプリで  
簡単発注



発注通知



受注



出荷連絡



酒造会社

受注側は、季節商品の  
割当・販売のご案内、  
受注・出荷情報を  
Push通知で  
簡単に発注者へお知らせ。

受発注アプリ機能  
(酒販店)

## 商品一覧

商品一覧から商品を選択し、  
簡単に発注！



## 発注関連機能

アプリから商品の発注や、  
発注履歴の確認が可能。



## Push通知機能

受注完了通知、出荷通知など  
必要な情報を通知。

受発注管理システム機能  
(酒造会社)

## 受注情報管理

受注に関わる一連の業務を  
システム1つで管理。



## 季節商品設定

季節商品の販売お知らせや  
酒屋への割当も簡単に。



## 取引高情報確認

受発注管理システムから酒屋毎・  
商品毎に取引高を照会。



## 酒造専用ソフト連携

他社在庫管理ソフトと  
CSV連携可能。



## 口座振替連携※

収納代行サービスを利用することで  
集金作業も簡単！



## 請求結果管理※

請求結果をデータで管理できるため、  
消込作業も楽に！

※収納代行連携の場合。収納代行サービスは、別途ご契約が必要です。



2023年6月8日(木)、当社が開発した酒造会社向け受発注管理システム「くらモール」の販売を開始いたしました。本システムは、酒造会社と特約店(酒販店)間の煩雑な受発注業務をデジタル化することで、作業負担軽減・効率化をすることを目的に開発、すでに鹿児島県の酒造会社様にて導入開始していただいております。導入したお客様のインタビューや実際にアプリで発注している特約店のお客様の声もページ下部QRコードよりご覧いただけます！ぜひ、ご覧ください。

### 3.「くらモール」導入メリット-受発注業務の課題と解決策-

受発注業務において発生するこんな課題を解決！



## 九州デジタルソリューションズ株式会社 の 収納代行サービスと連携すれば

もっと **ラクに!** もっと **便利に!**

#### “収納代行サービス”とは？

金融機関の口座振替を利用して、貴社のご集金先から各種代金を回収し、ご指定の口座へ入金するサービス。  
集金業務の煩雑さとコスト負担を改善します。

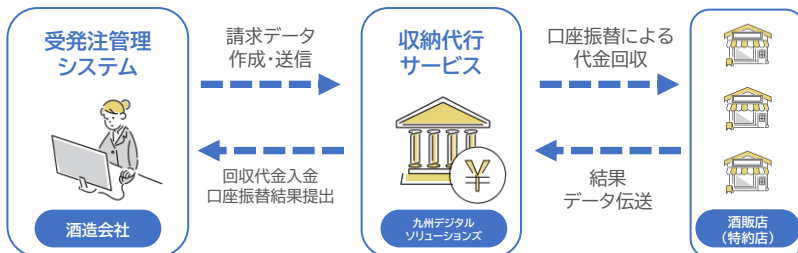
#### 収納代行サービスの活用メリット

- 集金業務の負担軽減**

入金確認・消込作業の手間を削減！
- 計画的な資金運用の実現**

回収した資金は振替後最短3営業日後にご入金
- 現金トラブル回避**

紛失や盗難などの事故防止



※収納代行サービスは、別途ご契約が必要です。

くらモール  
詳しく知りたい

くらモールの詳しい情報や  
導入企業のインタビュー動画が  
ご覧いただけます



収納代行  
サービス  
詳しく知りたい

収納代行サービスのメリットや  
利用者の声をご覧いただけます



# 「DX」って知ってる？

近年、コロナ禍の影響もあり急速に社会に浸透しはじめたDX。

しかし、ひとくちにDXといっても「IT化との違いがわからない」

「そもそもDXってなに？」と疑問をお持ちの方も多いのではないのでしょうか。

そこで今回は、「なぜDXが必要なのか～DXの定義と大まかな概要～」

というテーマで解説いたします。

## ① DXが注目される理由『2025年の崖』

DXの正式名称は「Digital Transformation(デジタルトランスフォーメーション)」といい、2004年にスウェーデンのウメオ大学のエリック・ストルターマン教授によって提唱され、日本においては2018年に経済産業省から発表された「DXレポート」をきっかけに認知が広まりました。

その「DXレポート」において、提起されたのが「2025年の崖(既存ITシステムの崖)」問題です。

「2025年の崖」では、様々な産業において、新たなデジタル技術を活用し、新しいビジネス・モデルを創出すること(DX)が求められているが、長期間使用されている既存のシステム(レガシーシステム)の老朽化・複雑化・ブラックボックス化により、データの活用・DXを実現できない場合、デジタル競争の敗者となる恐れがあるとされています。

また、レガシーシステムを使い続けることで保守費や運用費が高くなってしまい、結果として、DXが難しくなるどころか企業経営を圧迫、さらにはデータ減失やシステムトラブルなどリスクも高まります。

今後レガシーシステムからの切替えができず、DXが進まない場合、「2025年以降、最大で年間12兆円の経済損失が生じる可能性がある」と危惧されています。

逆に、「2025年までの間にDXを実現できれば、2030年は実質GDP130兆円超の押し上げができる」とも予測されており、2025年の崖による損失を避け、飛躍していくためにDXの推進は必要不可欠といえるでしょう。



## 2 そもそもDXとは？

経済産業省は「DX推進ガイドライン」においてDXを次のように定義しています。

「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズをもちに、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。」（引用元：経済産業省、DX推進ガイドライン、平成30年12月、P2）

つまり簡単に要約すると、以下のようになります。

**DX** = 「デジタル技術を活用し、サービスやビジネスモデルだけでなく、業務や、組織、経営文化などを変革し、競争上の優位性を確立すること」

いままでアナログで行っていた業務をデジタル化したり、単純にIT技術を活用しただけではDXとは呼べません。しかし、「DX＝デジタル化・IT化」と誤解していたり、いざDXに取り組む時に何から始めたら良いかわからない…とお悩みの方も多いのではないでしょうか。

## 3 IT化とDXの違い



では、DXとIT化の違いとはなんでしょう？

簡単に言えば、IT化＝「手段」、DX＝「目的」です。

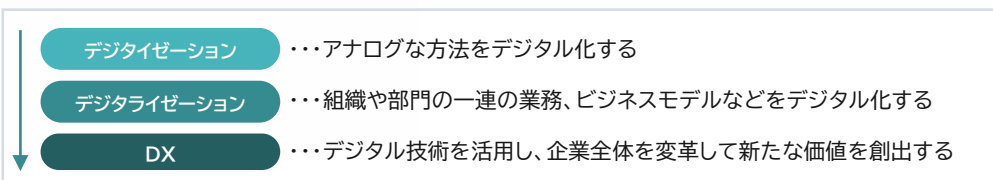
例えば、いままで紙で扱っていたアナログデータをデジタルデータに置き換えることがIT化。

そのIT化で業務の効率化や生産性向上が促進された結果得た成果やデータを活用し、ビジネスの仕組みそのものを変革。

売上や利益を伸ばす仕組みやより良いサービス・製品を作るなど、新しい価値を生み出すことがDXです。

## 4 DXへのステップ

現在、日本の企業は、2025年の崖だけでなく、インボイス制度の開始や電子帳簿保存法、働き方改革などの法制度対策も進める必要があります。企業にとってDXは急務ですが、一足飛びにDXを行うのは難しいため、「①デジタルイゼーション」→「②デジタルライゼーション」→「③デジタルトランスフォーメーション」と段階ごとにステップアップしていくことが必要です。



DXに取り組むにあたり、まずは自社の業務の洗い出しを行いましょう。法制度対応や業務の効率化に向けて自社にデジタル化が必要な範囲を明確にし、該当のアナログ業務をデジタルに変え、業務の効率化や生産性の向上を計ることがDXへの第一歩となります。

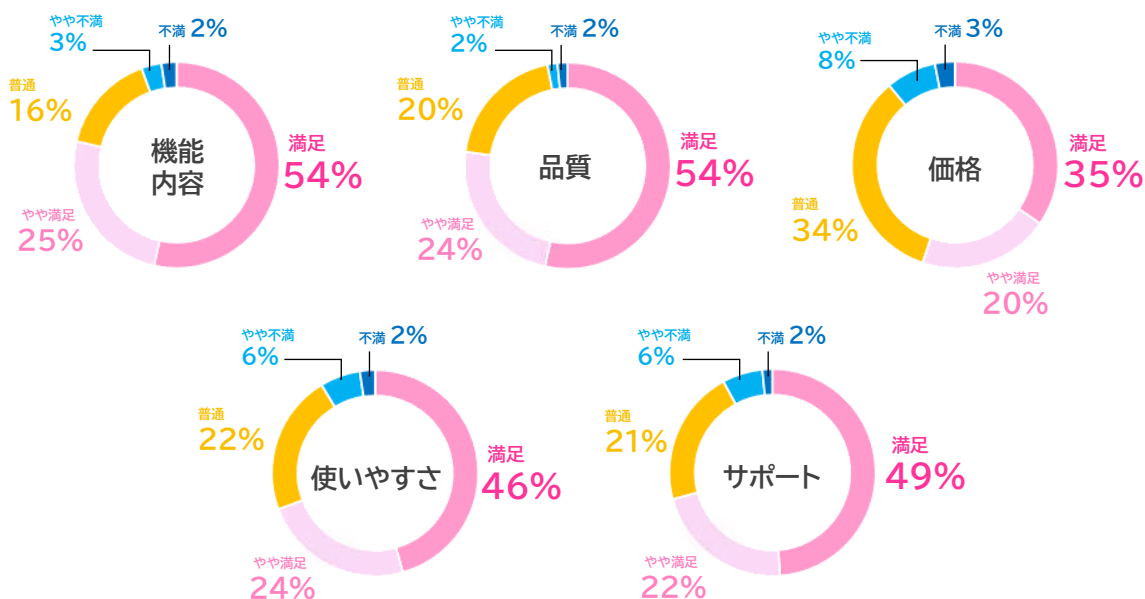
# 顧客満足度調査結果のご報告



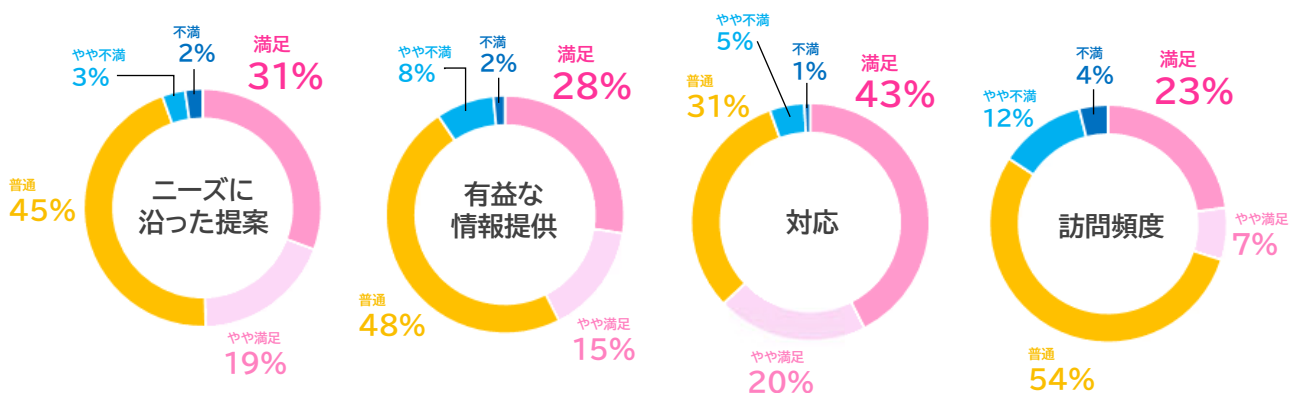
実施期間: 2022.2.16~2023.3.20

当社では、より一層ご満足いただけるサービスを提供すべく、お客様アンケートを実施しております。この調査では、お客様からのお声をもとに、商品やサービスの改善点を把握し、今後の商品・サービスの品質向上に役立てていくことを目指しています。アンケートにいただいたお声や集計結果について、現在の取り組みをご紹介します。

## Q.1 当社よりご提供の商品・サービスについて満足度を教えてください。



## Q.2 当社の営業対応について満足度を教えてください。



## Q.3

## 当社に対するご意見・ご要望をお聞かせください。

### 当社へのご意見

- ・ スムーズな会費の集金ができ、満足しています。(収納代行サービスご利用)
- ・ 使いやすく時間の制限も緩和され、満足しています。(収納代行サービスご利用)
- ・ 導入後、WEBでの引き落とし請求になり、とても便利になりました。(収納代行サービスご利用)
- ・ ご担当者に変良くしていただいています。(入試システムご利用)
- ・ 船員勤怠管理システム「Crewlog」を利用していますが、  
問い合わせをするとすぐに対応してくれるので助かっている。(Crewlogご利用)
- ・ 迅速な対応をしていただき、非常に助かっている。(業種向けシステムご利用)

### 収納代行サービスへのご要望

- ・ WEB口座振替の対象金融機関を増やしてほしい

### 当社からのご回答

現在、準備を進めております。  
今しばらくお待ちくださいませ。

- ・ システム利用時間を拡大してほしい(土日祝・夜間)
- ・ 口座振替先名が漢字表記できるとわかりやすい
- ・ 委託者毎にカスタマイズ可能になると有難い
- ・ WEB上でデータ作成できるようにしてほしい

ご不便をおかけして申し訳ございません。  
お客様のご要望に沿えるよう検討中です。

- ・ 預金口座振替依頼書の登録結果の案内をしてほしい

誠に恐れ入りますが、こちらに関しては  
各金融機関より回答できない運用になっており  
ます。ご希望に沿えず、誠に申し訳ございません。

### 船員勤怠管理システム「Crewlog」へのご要望

### 当社からのご回答

- ・ 早くアプリ化してほしい
- ・ ネット未接続状態でも登録可能にしてほしい
- ・ 労務記録管理を使いやすく・簡単にしてほしい

現在、お客様のご要望にお応えするため  
準備を進めております。  
今しばらくお待ちくださいませ。

### さいごに

今回、皆様から多くのお声をいただくことができました。いただいた貴重なご意見は、社内で共有し、今後のサービス・商品の品質向上の参考にさせていただくとともに、地域企業の皆様のお役に立てるよう努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

# SEMINAR INFORMATION

- セミナー（オンデマンド配信）のご案内 -



## こんな方におすすめ！

- ・インボイス制度について知りたい
- ・具体的な実務対応について知りたい
- ・インボイス制度対応の進め方がわからない
- ・経理業務の効率化ができるデジタルツールが知りたい

インボイス制度対策はお済みですか？今年、2023年10月からいよいよインボイス制度がスタートします。しかし、「実際何をすればいいのかわからないのか？」「そもそもどういった制度なのか？」お悩みや疑問をお持ちの方も多いかと思えます。

本動画では、熊本国税局が「消費税とインボイス制度の解説」や「立場で変わるインボイス制度の留意点」「インボイスの記載方法」など、プロの視点から解説いたします！

## プログラム

### (1) 現国税局職員が解説！インボイス制度について

- ① インボイス制度の概要と発行事業者登録申請
- ② インボイスの記載事項
- ③ 売手・買手それぞれの留意点
- ④ 納税計算の方法

### (2) 改正電子帳簿保存法について

- ・改正電子帳簿保存法の概要とポイント解説



## 視聴方法

### 1. QRコード または URLへアクセス



URL:[https://kyuds.com/seminar\\_20230615/seminar\\_form\\_20230615.html](https://kyuds.com/seminar_20230615/seminar_form_20230615.html)

### 2. 専用フォームに入力・送信後 動画が視聴できます



## ◀ セミナー情報はここから

企業の業務改善に役立つセミナーを開催しております





当社商品が  
様々なメディアに掲載されました!!



メディア掲載  
一覧は  
こちら



## 酒造会社向け受発注管理システム **くらモール**

### 醸界タイムス



(2023年6月16日掲載)

### 読売新聞オンライン

(2023年6月24日掲載)



受発注業務のデジタル化で効率化を進めている八千代伝酒造の八木社長（4月21日、鹿児島県垂水市で）

鹿児島県垂水市の焼酎の蔵元「八千代伝酒造」の八木健太郎社長（41）は、九州FGのシステム開発子会社「九州デジタルソリューションズ」（KDS）が手がけた受発注システム「くらモール」の導入を決めた。

「くらモール」は、酒造会社と酒屋の受発注をインターネット上で行うシステムで、6月に本格的にサービスを開始。八千代伝酒造が最初

の導入企業となった。

酒屋側が専用のスマートフォンアプリで酒造会社ごとに示される商品から注文すると、酒造会社側で即時に集計される。酒屋への発送日の連絡などは自動で行われ、銀行口座から代金を引き落とすことも可能だ。

<https://www.yomiuri.co.jp/local/kyushu/news/20230622-0YTNT50089/>

## 内航海運向け船員勤怠管理サービス **Crewlog(クルーログ)**

### 内航海運新聞



(2023年5月15日掲載)

### 日本海事新聞

(2023年5月18日掲載)

2023年05月18日 デイリー版2面 内航/フェリー

### コーウン・マリン、九州DSの「クルーログ」導入。船員勤怠管理システム

東ソー物流グループで海上運送などを手がけるコーウン・マリン（山口県周南市）は、九州フィナンシャルグループの九州デジタルソリューションズ（九州DS、熊本市）が提供する船員向け勤怠管理システム「Crewlog（クルーログ）」の導入を開始した。同システムを活用し、陸上勤務者の省力化や運航効率改善、ペーパーレス化など生産性の向上を推進する。



試験導入時に運航した「東盛丸」

<https://www.jmd.co.jp/article.php?no=286780>

### 海事プレスONLINE

(2023年4月28日掲載)

2023年4月28日 無料公開記事 内航NEXT

### 東ソー物流グループが導入 内航船員勤怠管理システム「Crewlog」

東ソー物流の100%子会社で内航船の船員配乗・船給管理を手掛けるコーウン・マリン（山口県周南市）は、九州デジタルソリューションズ（熊本県熊本市）が開発・提供する船員向け勤怠管理サービス「Crewlog（クルーログ）」の導入を決めた。

九州フィナンシャルグループの九州デジタルソリューションズは、2015年3月にCrewlogの提供を開始。内航船員の働き方改革などによって煩雑化する労務管理業務をサポートするサービスで、現場の乗組員の意見を参考に開発した。

コーウン・マリンはこれまで船員の労務管理を紙ベースで行っていたが、2022年4月の改正船員法施行（船員の労働時間管理強化など）を契機にシステム導入の検討を開始。まずは国土交通省が推奨するエクセル（マクロ）での運用を開始し、いくつかのベンダーが提供しているサービスの検討を行った。

<https://www.kaijipress.com/news/shipping/2023/04/175059/>

01



## 会社概要 Company info

### 社名

九州デジタルソリューションズ株式会社

### 設立

1988(昭和63)年9月5日

### 事業内容

一般企業向けITソリューション 地公体向けITソリューション  
収納代行サービス 事務支援サービス

### 従業員数

160名(2023年4月1日現在)※出向受入、派遣含む

### 親会社

九州フィナンシャル・グループ

### グループ会社

肥後銀行 鹿児島銀行

### 所在地

本社:熊本市西区春日1丁目12番3号 KFGビル6階

熊本事業所:熊本市西区二本木5丁目1番8号 肥後銀行事務センター内

鹿児島営業部:鹿児島市下荒田4丁目46番20号 鹿児島銀行 鴨池ビル3階

採用情報へのリンクは[こちら](#)⇒



02



## 公式Instagram始めました！



@KYUSHU\_DS

九州デジタルソリューションズの  
さまざまな取り組み、セミナーやイベント、  
採用情報など日々情報配信しております。  
アカウントのフォロー&いいね  
お待ちしております!!

03



## オリジナルキャラクターが誕生しました！

九州デジタルソリューションズ公式キャラクター「デジくまくん」  
自由とフレッシュさを感じながらも癒しを与えるターコイズカラーで、  
”デジタル(雷)×ネットワーク(輪っか)”を表現したマークがポイントです!!  
今後、当社の広報担当として活躍してもらう予定です。  
よろしくお願ひいたします♪

■ 掲載商品のお問い合わせ ▶ ▶ ▶ 熊本営業部:096-326-8882・鹿児島営業部:099-203-0120  
(受付時間 平日9:00~17:00)



# 九州デジタルソリューションズ

Kyushu FG

九州デジタルソリューションズ



<https://kyu-ds.com/>



発行元:熊本市西区春日1丁目12番3号 TEL 096-326-8881

※本書は、信頼できると思われる各種情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、安全性を保証するものではありません。  
また、本書に基づく事業展開等で不利益などの問題が生じた場合、一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

発行 2023年7月